



たてべだより



編集：発行：建部地区まちづくり協議会・建部コミュニティセンター

Tel・FAX：22-0303 IP：5801-0303

Mail：tatebe-machikyo@e-omi.ne.jp

第12号

令和4年3月号



「コミセンクラブ」募集要項(2月号掲載)

令和4年度から、コミセン講座の一部を変更して、コミセンクラブを立ち上げます。
コロナ禍の中、講座やサークルの中の集まりも少なくなり、趣味や特技を生かしての仲間づくりを通じて学びとつながりの場を作ることを目的とします。

【対象者】建部地区在住者に限ります。

【内容】スポーツクラブ・文化クラブ

【登録料】一クラブ500円・・・(両方のクラブの申し込み可その場合は1000円)

【日程】年間18回(予定)4月中旬頃に内容を定める会議を開催します。

【場所】建部コミュニティセンター内

【定員】各クラブ15名程度

【材料費】材料費が発生するクラブについては、その都度徴収します。

【申込み】電話申し込みも受け付けます。

【その他】クラブの在籍は一年間とします。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により変更になる場合がありますのでご了承下さい。



コミセンクラブ募集します

★スポーツクラブの一例

- ヨガ
- スクエアステップ
- スマイルポーリング
- ディスコン
- リズム体操
- ウォーキング

など

★文化クラブの一例

- 手芸
- 陶芸
- 音楽系
- 料理

など

※上記クラブの内容は参加者の中で検討して頂いて1年間の計画を立て、クラブ運営をして行きたいと考えています。

----- 切 取 り -----

住 所	
ふりがな	
お 名 前	
希望のクラブ名	
※希望の内容が あれば記入してください。 (参考にします)	

① 申し込み開始日 4月4日(月)～定員になり次第締め切ります。

② 受講される方には後日会議のご案内を送付させていただきます。

自治会活動にお役立て下さい！

令和3年度の建部地区防犯防災自治会より、各自治会に救急セットを配布しました。
自治会活動にお役立て下さい。



民児協だより

建部の皆さんには、日頃より民生委員児童委員の活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在も猛威を振るっておりますコロナウイルスが、ここ東近江市にも多くの感染者が発生しています。そんな中ではありますが、我々民生児童委員は接し方に気を付け、小さなお子さんから高齢者まで幅広い方々の見守りを続けています。

また本年度12月（変な時ですが）は、民生児童委員の改選時期ということもあり、現委員は後数ヶ月を全力で活動していこうと思っております。

どうか地域の皆様も今にも増してのご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。今後共よろしくお願いたします。



歴史講座の開催 「聖徳太子文化とまちづくり」を学ぶ

建部地区まちづくり協議会歴史文化部会が主催する歴史講座が2月19日(土)建部コミュニティセンターで開催されました。

今回は、大沼芳幸氏(歴史資源開発機構主任研究員)をお招きし、東近江地域に色濃く残る聖徳太子文化とまちづくりについて講演していただきました。コロナ禍での開催でしたが、35名を超える多くの方々が参加されました。

大沼講師は、「建部には瓦屋禅寺、建部祭り、吉住池、鎮守の森、農村風景、御代参街道などの歴史文化資源があります。これらの資源を地域の人々が楽しむことが大事です」とまちづくりの基本を語っていただきました。

参加者の男性は、「有意義なお話が聞けました。普段、何気なく見ているものでも見方を変えれば立派なまちづくりの材料になることが分かりました」とお話しされました。

大沼講師がお話されたまちづくりのヒント

- ①日吉神社に根が一体となった2本の榎がありますが、これを「和合の榎」と称し、しめ縄を飾り、看板を立て、縁結びや家庭愛和の神様にし、参拝客を増やす。
- ②鎮守の森ごとに御利益を作り、鎮守の森巡りをする。
- ③建部祭りの起源は水利を円滑に行うことから、吉住池を地域間交流のシンボルにする。
- ④建部祭りに参加される神社の御朱印を作り、御朱印巡りをする。



わくわくこらぼ村の開催

東近江市には、地域になくてはならない活動がたくさんあります。自分たちの住むまちの魅力を再発見してもらうことを目的に、第8回わくわくこらぼ村が3月5日、6日に旧八日市保健センターで開催されました。

建部地区まちづくり協議会は昨年作成しましたウォーキングマップ「ふるさとたてべ見てある来」とふるさとウォークの写真を展示しました。



令和4年「建部の春」

